

2019 武漢琴台音楽祭（アンケート）

■今回、参加された理由

（どうやって音楽祭を知ったのかも含めて教えてください）

平成30年に開催された第11回おおいた夢色音楽祭2018出演者ミーティングの資料に、第7回武漢琴台音楽祭出演者募集の案内が同封されており、その案内で武漢琴台音楽祭を知りました。

同年の音楽祭はメンバーの都合が付かず応募を見送りましたが、本年の第12回おおいた夢色音楽祭2019出演者ミーティング資料に、2019年武漢琴台音楽祭開催の案内が同封されていたことから、今回はメンバーの予定を調整して応募・出演することとなりました。

■音楽祭について

（音楽祭の様子を簡単に教えてください。）

各ステージでの概ねの来場者数は以下のとおりです。いずれの会場も、お客さんがしっかりと聴いてくれていましたし、演奏後・ステージ終了後は熱烈な声援もいただきました。

1回目（会場：湖光序曲）約500人、2回目（会場：湖心島）約100名、3回目（会場：湖光序曲）約500人

■大分市武漢事務所によるサポートについて

初日から最終日まで、武漢事務所スタッフの方々（武漢市文化和旅遊局の方も含む）がコーディネートしていただいたおかげで、トラブルも無く、スムーズに楽しく過ごすことができました。

■全体的な感想

（武漢市の印象や音楽祭参加の感想など何でも構いません）

全体的な感想としては、どのステージでも、お客さんから温かい声援をいただき、つくづく音楽には国境がないとの思いを強くしました。

特に、お客さんの好奇心いっぱい私たちを見つめるきらきらした目、おそらく、お客さんたちは、子どものような純粋な心を持っているのだと思います。

そして、合唱するにしても、手拍子するにしても、自然にわき出てくるようなリアクションは、感動的でした。

最後に、貴重な機会を与えていただき、衷心より感謝いたします。ありがとうございました。

この経験は一生の宝物です。